

3月4日（金）第45回中環審・産構審合同会合意見

田中 加奈子

1. 中環審・産構審合同会合（3月4日開催）の発言について

当日に途中退席したことより発言の機会が得られなかったため、当日の意見として下記のとおり提出する。

地球温暖化対策計画案について：

・第3章第1節1.（4）地球温暖化に関する国際協力の推進：

地球規模の温暖化緩和や影響への対応が必要であることから、大変重要な視点であり、このような記述が入っていることは評価できる。UNFCCCのみならず、多方面での協力的枠組に参加、あるいは創成していくことが望ましい。

・第3章第6節2. 我が国の貢献による海外における削減：

本項目が盛り込まれていることは評価できる。現状の観点に加えるならば、政策金融機関や政府系資金援助などによる他国での温暖化対策への貢献も認識し促進していくことが重要である。これは、第一義に温暖化対策をうたっていない援助や協力についても、副次的に効果が期待出来る場合も含めることで、多くの機会が促されると考えられる。

以上